SAMSUNG

スマートドームカメラ

SCC-C6405

取扱説明書

より安全にお使いいただくために

本取扱説明書は、本製品を正しく使用する上で危険や財産上の被害を事前に防ぐための内容なので、必ずお守り下さい。

「警告」	「注意」
絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡又は、重傷を負う恐れがあります。	注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容です。

警　　告

1. アダプターは必ず付属のアダプターをご使用下さい。
（他社のアダプターを使用する場合、火災、感電、故障の恐れがあります。）
2. 電源及び信号線の接続時、外部の接続端子を確認してから接続して下さい。アラーム端子には、アラーム信号線を、AC 電源入力端子には、AC アダプター電源を、DC 電源入力端子には、DC アダプター電源の極性を確認してから正しく接続して下さい。
（誤った電源の接続は、火災や感電の恐れがあります。）
3. 一個のアダプターに複数のカメラを接続しないで下さい。
（容量を超えた場合、発熱及び火災の恐れがあります。）
4. 電源接続端子に電源線を確実に固定してからご使用下さい。
（接続が不安定な場合、火災の恐れがあります。）
5. カメラを壁や天井などに設置する場合、確実に固定して下さい。
（落下による事故の恐れがあります。）
6. 機器を導電性物質（ドライバー、コイン、金属）及び水の近く（例：浴槽・洗面台・流し台・洗濯機・湿気の多い地下・プールなど）に置かないで下さい。
7. 湿気やほこり、すすが多い場所へは設置しないで下さい。（火災及び感電の恐れがあります。）
8. 機器から煙が立ったり、変なにおいがする場合は、直ちに使用を中止し、コンセントからプラ

グを抜いて下さい。そして、サービスセンターへ連絡し、安全を確認して下さい。（そのままご使用になる場合、火災及び感電の恐れがあります。）

9. 機器が正常に作動しない場合、直ちに仕入先やサービスセンターにご連絡下さい。絶対にご自分で機器を取り外したり、修理、改造しないで下さい。（使用者の任意による取り外し、修理、改造による機器の故障は、一切責任は負いません。）

10. 掃除する場合は、必ず前もってコンセントからプラグを抜いて下さい。また、直接水をかけないで下さい。（感電の恐れがあります。）機器が汚れた場合は、乾いた布でふき取る程度で、強力な洗剤や研磨剤、化学薬品は使用しないで下さい。

注　　意

1. 機器を落としたり、衝撃や振動を与えないで下さい。また、磁石類のある所は避けて下さい。
2. 温度が 50℃以上、零下 10℃以下の所には設置しないで下さい。また、雨や湿気にさらさないで下さい。（火災及び感電の恐れがあります。）
3. 直射日光が直接あたる場所や暖房器具など熱が出る所は避けて下さい。
（火災の恐れがあります。）
4. 設置されている所から機器を移動させる場合は、必ず電源を切ってから移動させて下さい。
5. 風通しが良い所へ設置して下さい。
6. 雷や稲光の時は、コンセントからプラグを抜いて下さい。
（火災や故障の恐れがあります。）

本機器をお使い頂く前に

本取説は、SCC-C6405 のユーザーのための基本的な使用法を説明したものです。
本取説には SCC-C6405 を使用する上で必要な内容と各部の名称、設置方法、各種設定メニューの設定の方法まで順を追って説明されています。

SCC-C6405 の性能、機能を充分にご活用いただくため、はじめて監視カメラをご使用になる方はもちろん、すでに同様のカメラを使用されたことのある経験者の方にも、SCC-C6405 を実際にご使用になる前に、本取説をご一読頂けますようお願い致します。

最も、使用頻度が高い SCC-C6405 の特徴は、SCC-C6405 機能設定メニューだと思われます。
SCC-C6405 機能設定メニューの説明は「第 3 章　機能設定メニューについて」に詳述してあります。

本取説は、最初から最後まで読んでいただくことが SCC-C6405 を理解していただくための最善の方法ですが、まず、必要な箇所を理解したいとお考えの使用者のために、いかに各章の内容をまとめておきます。

「1章　　SCC-C6405 について」SCC-C6405 各部の名称や機能、スイッチ設定などの簡略な紹介です。
「2章　　SCC-C6405 の設置について」SCC-C6405 設置にあたっての準備、必要な環境、実際の設置手順について説明します。
「3章　　機能設定メニューについて」SCC-C6405 各サブメニューで設定する機能の詳細な説明を含む、機能設定メニューの構造です。
「付録（SCC-C6405）製品の規格」SCC-C6405 の製品の規格が各項目別にまとめてあります。

目次

本機器をお使い頂く前に

第1章　SCC-C6405 について・・・

-SHUTTER （シャッター）・・・

5.AUTO SET （オート設定）・・・

第 1 章　SCC-C6405 について

本章では、SCC-C6405 について簡単に紹介し、SCC-C6405 の主要な特徴と各部の名称及び機能、スイッチ設定について説明します。

SCC-C6405 概要

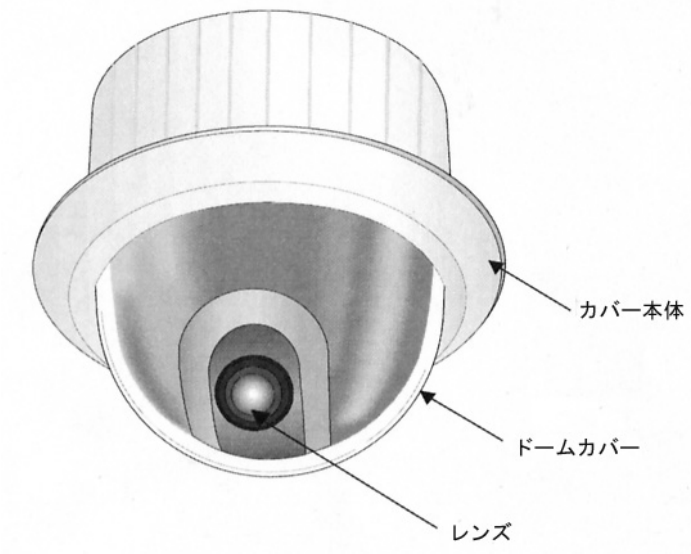
SCC-C6405 は、銀行や企業などで CCTV と接続して高レベルのセキュリティを実現するズームレンズ型 WDR スマートドームカメラです。

SCC-C6405 は、22 倍ズームレンズとデジタルズーム IC 機能を搭載した高品質監視カメラで、最大 220 倍までの鮮明な画像を撮影することができます。

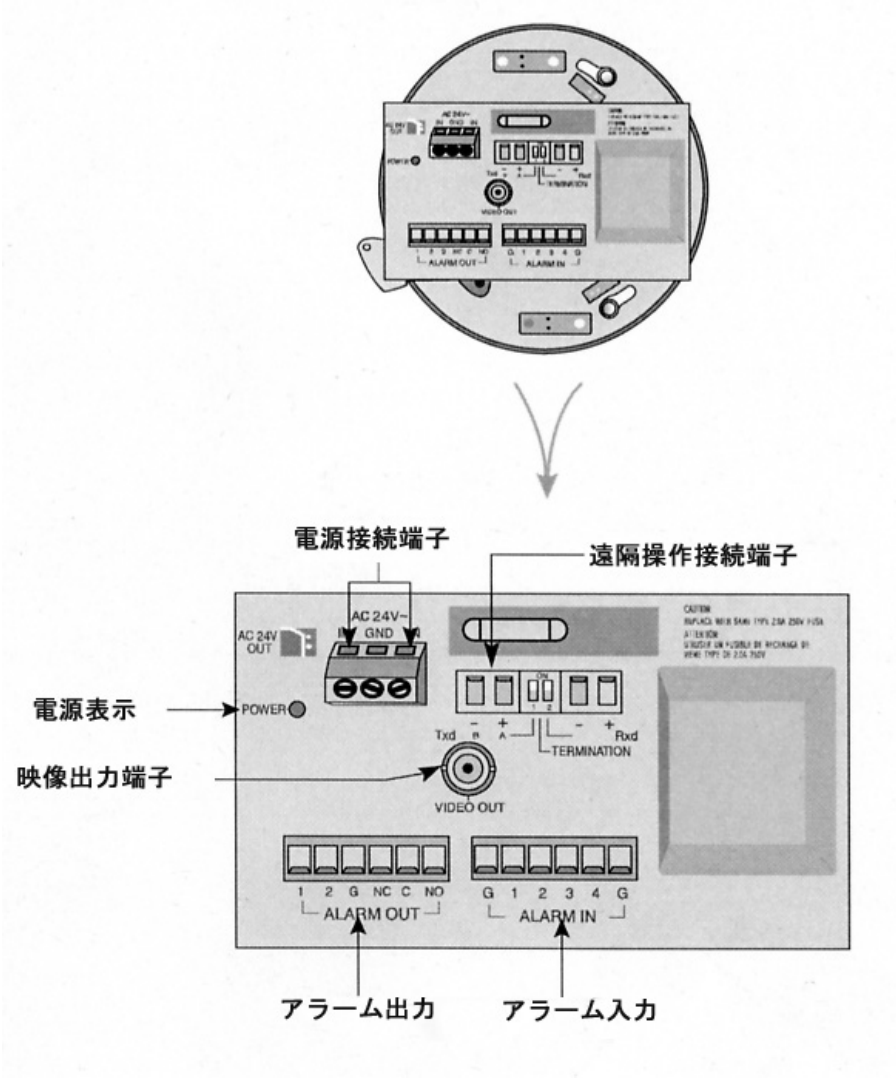
SCC-C6405 は、ほとんど光のない低照度下での撮影を可能にする WDR 機能、暗い夜や低照度の環境で自動に白黒モードに切り換え感度を高めるCOLOR/BW機能、照度に応じて自然な映像を映し出すファイトバランス機能や強力な逆光下でも対象物を明瞭に撮影する逆光補正機能、物体の動きに応じて自動的に商店をあわせる自動焦点オートフォカス機能や個人の私生活を保護するため特定領域を見えないようにするプライバシーゾーン機能や高速な精密コントロールが可能なパン/チルト機能等、監視カメラの重要機能を全て搭載した多機能の WDR スマートドームカメラです。

SCC-C6405 各部の名称及び機能

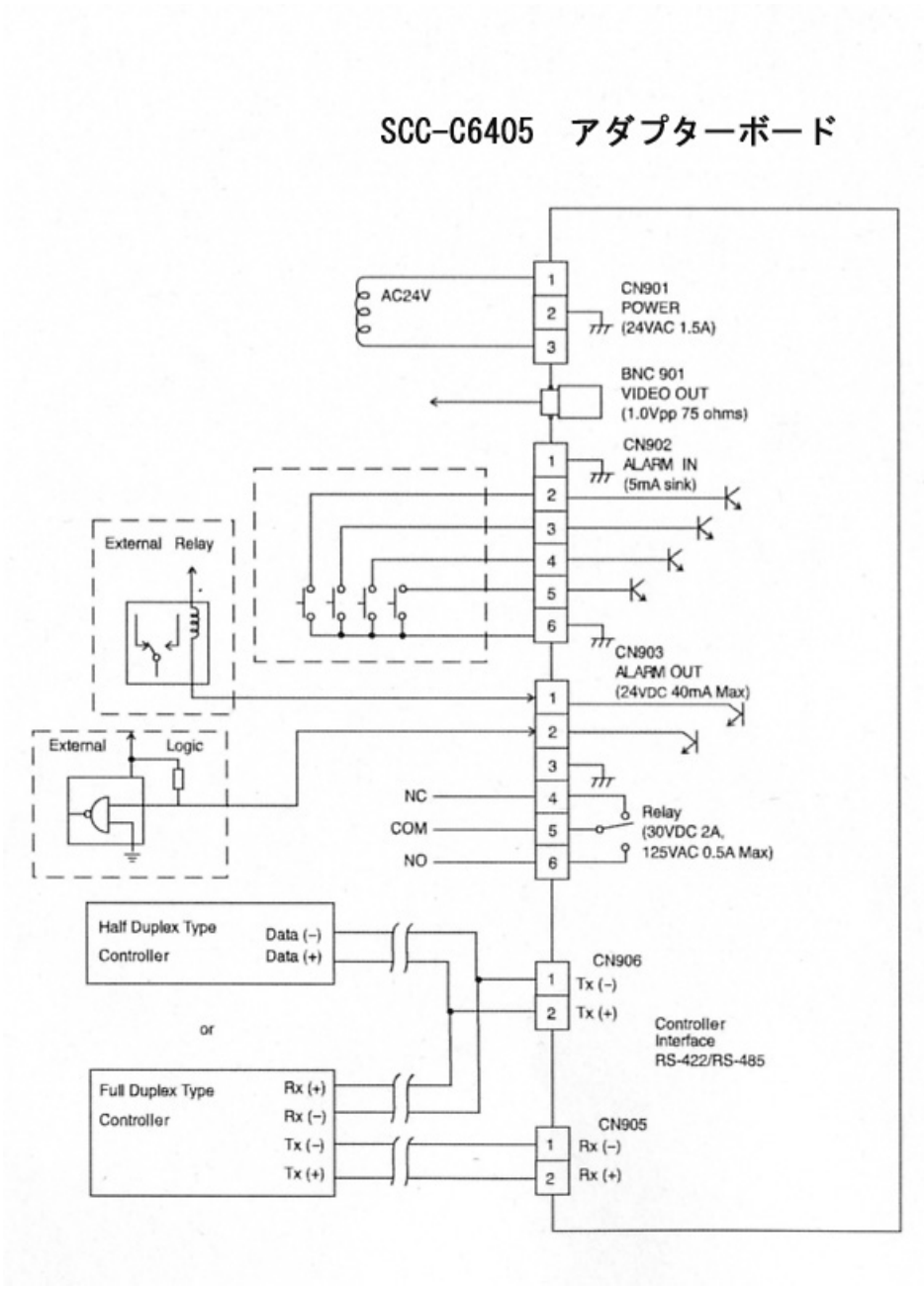
SCC-C6405 前面



SCC-C6405 背面


電源接続端子
遠隔操作接続端子
AC 24V~
GND
AC 24V
OUT
電源表示
POWER
Txd
Rxd
TERMINATION
映像出力端子
VIDEO OUT
1 2 G NC C NO
ALARM OUT
G 1 2 3 4 G
ALARM IN
アラーム出力
アラーム入力

アダプターボード回線図



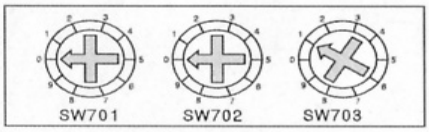
初期設定

カメラアドレス設定（登録番号）設定

カメラアドレス設定は SW701,SW702,703 を利用します。

0～255 のアドレス瀬手地が可能であり、100 桁の数字は SW701 に、10 桁の数字は SW702,1 桁は SW703 に設定します。

EX)カメラアドレス：1 番の場合、以下のように設定します。



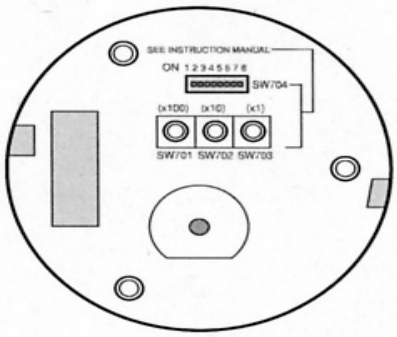
通信プロトコル設定

通信プロトコル設定は SW704 の 14 ピンを利用します。

PIN / Comp	PIN1	PIN2	PIN3	PIN4
A	OFF	OFF	OFF	OFF
B	ON	OFF	OFF	OFF
C	OFF	ON	OFF	OFF
D	ON	ON	OFF	OFF
E	OFF	OFF	ON	OFF
F	ON	OFF	ON	OFF
G	OFF	ON	ON	OFF
H	ON	ON	ON	OFF
I	OFF	OFF	OFF	ON
J	ON	OFF	OFF	ON
K	OFF	ON	OFF	ON
L	ON	ON	OFF	ON
M	OFF	OFF	ON	ON
N	ON	OFF	ON	ON
O	OFF	ON	ON	ON
P	ON	ON	ON	ON

A：SAMSUNG HALF

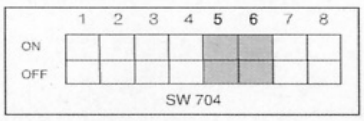
B：SAMSUNG FULL



（底面）

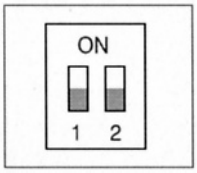
BAUD RATE 設定

BAUD RATE 設定は SW704 の 5.6 番ピンを利用します。

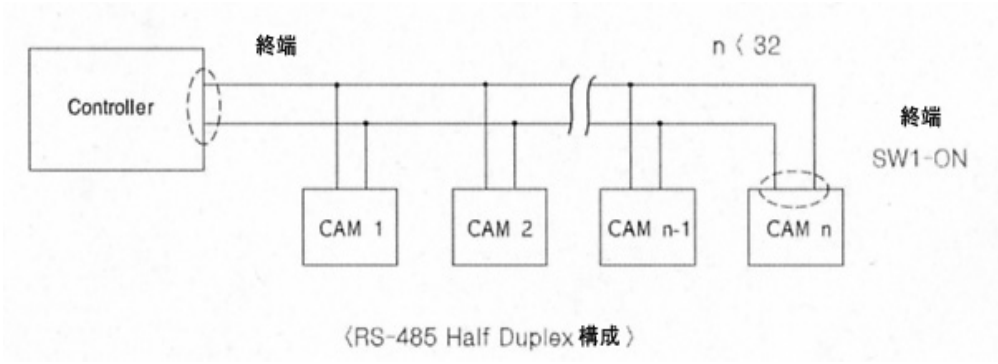


BAUD RATE	PIN 5	PIN 6
4800 BPS	ON	ON
9600 BPS	OFF	ON
19200 BPS	ON	OFF
38400 BPS	OFF	OFF

RS-422A/RS-485 終端設定

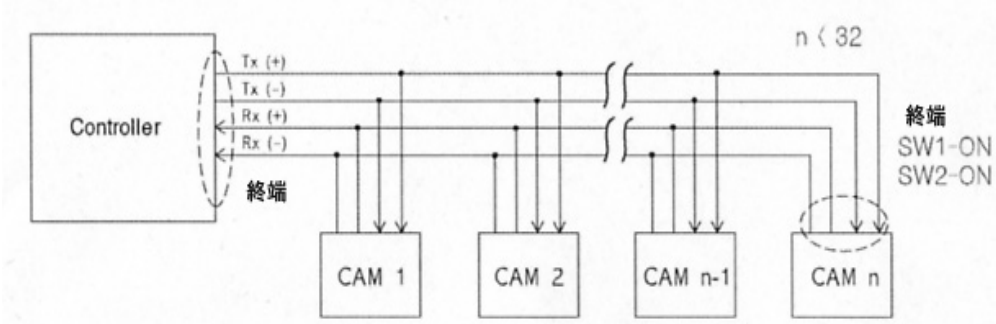


下記の構成図に示したように、コントローラーと RS-422A/RS-485 が接続されている場合、RS-422A/RS-485 は、信号の反射を最小に抑制することによって信号の長距離送信を行うために、送信線の両端ケーブルのインピーダンス特性に応じて終端されていなければなりません。



〈RS-485 Half Duplex 構成〉

終端:1 番と 2 番のピンを ON することによって、回路は終端されます。



〈RS-422A/RS-485 Full Duplex 構成〉

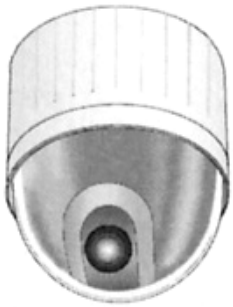
第 2 章　SCC-C6405 の設置について

この章では SCC-C6405 を設置する前の梱包確認及び電源供給システムに適合な電源アダプターを準備します。（消費電力：18W,　電圧：AC24V,1.5A）

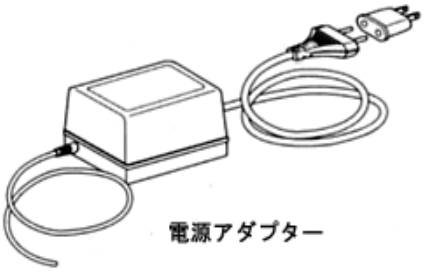
設置する前に

梱包内容の確認

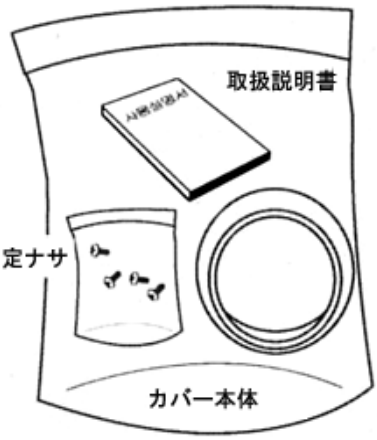
以下の製品/部品が梱包されているか確認して下さい。

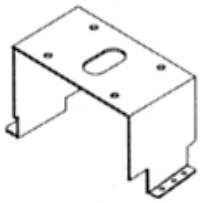


SCC-C6405



電源アダプター





Bracket anchor

ブラケットアンカー

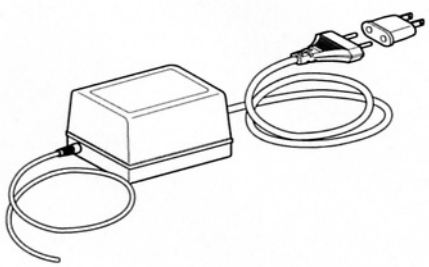
カメラホルダー

ケーブルの準備

SCC-C6405 をインストールするために以下のケーブルを用意してください。

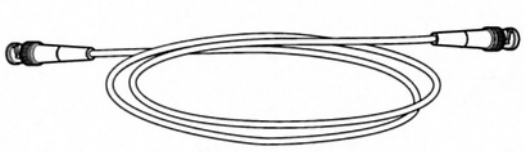
電源アダプターケーブル

SCC-C6405 を電源コンセントに接続するには、24VAC,1.5A の電源アダプターケーブルを使用して下さい。



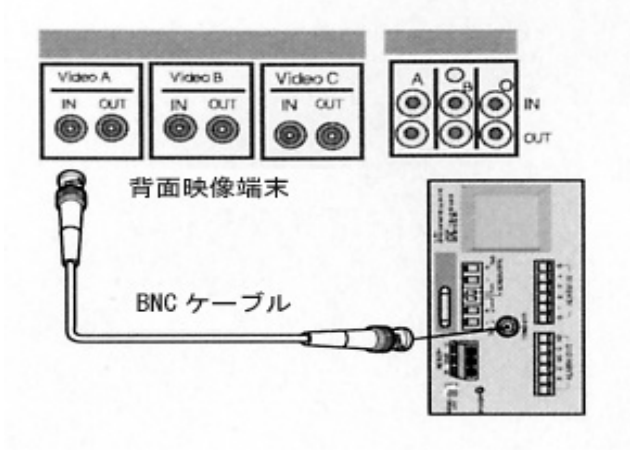
ビデオケーブル

下図の BNC ケーブルは映像出力端子とテレビモニター映像入力端子を接続します。

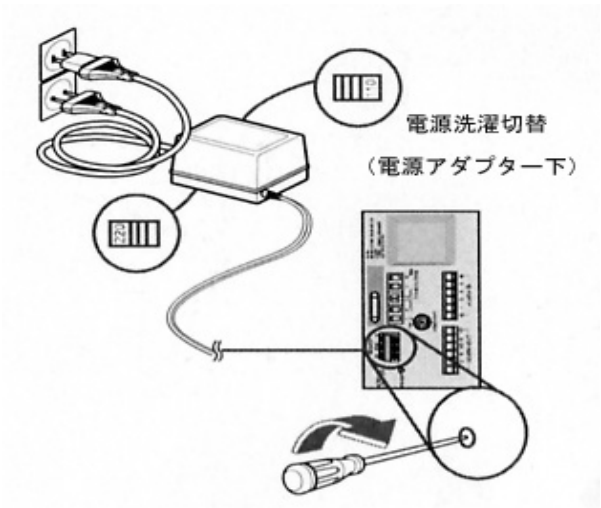


ケーブル接続

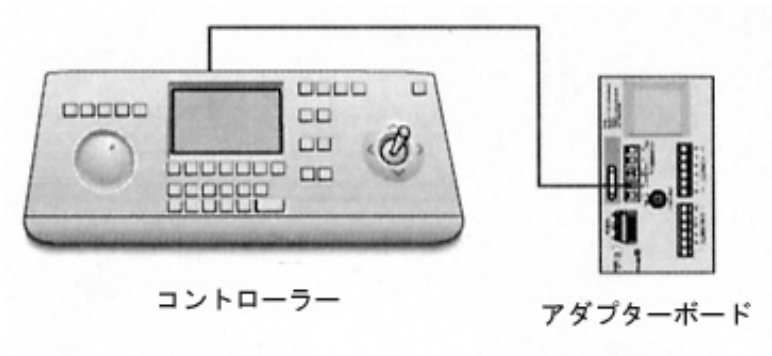
1. 最初に、BNC ケーブルのコネクタの一方を映像出力端子（VIDEO OUT）に接続します。
2. 次に、もう一方の BNC ケーブルはモニターの映像入力端子に接続します。



3. 電源アダプターケーブルを接続します。2 本のケーブルで構成される電源アダプターケーブルの一方を SCC-C6405 の電源入力端子にドライバーを使ってしっかりと接続します。



4. 電源アダプターの下面にある電圧選択スイッチを適切な電圧に調整し、電源コンセントに接続して下さい。
5. SCC-C6405 の遠隔操作端子（Remote Control Terminal）と外部コントローラーを接続して下さい。



SCC-C6405 本体の設置

設置時の注意事項

1） 設置する場所がスマートドームカメラ(SCC-C6405)及び設置構造物の総重量の 4 倍以上に充分耐えられる場所なのかをご確認の上設置して下さい。

2） 天井ボードの上の空間が 180mm 以上の場所なのかをご確認下さい。

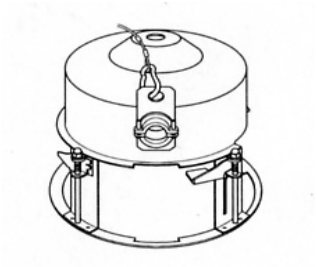
3） カメラをブラケットに設置する場合、必ずカメラ購入の時提供された固定ナサをご使用下さい。

4） 製品の設置中落下の恐れがあるので、設置場所の下に人の接近や貴重品を置かないで下さい。

設置関連スマートドームカメラ取付金具(別売)

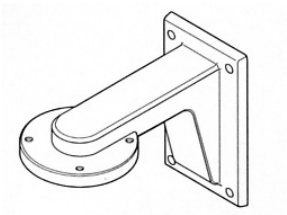
設置の便利性及び設置場所によって以下の取付金具を購入して設置すると便利です。

1） SBR-100DCM 天井内埋込取付金具



2） SADT-100WM 壁面取付金具

カメラを屋内・屋外の壁面に設置します。

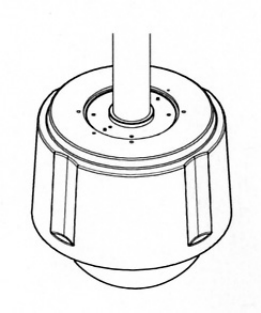


3） SHG-120 屋内ハウジング

カメラを屋内の壁・天井に設置します。

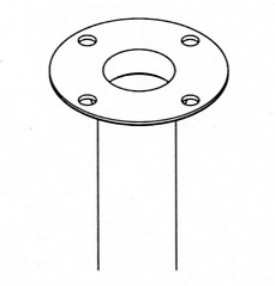
4） SHG-220 屋外ハウジング

カメラを屋外の壁・天井に設置します。



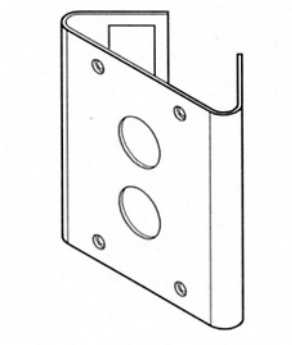
5） SADT-100CM 天井吊り下げ金具

カメラを屋内・屋外の天井に設置します。



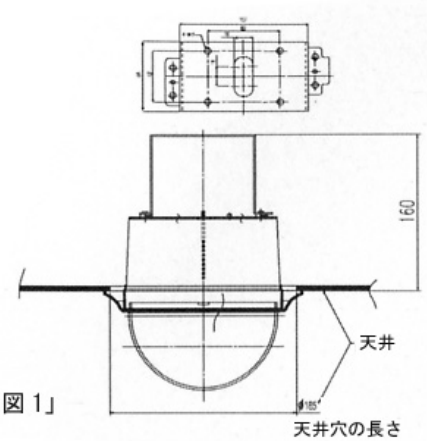
6） SADT-100PM 円柱取付金具

カメラを屋内・屋外の円柱に設置します。



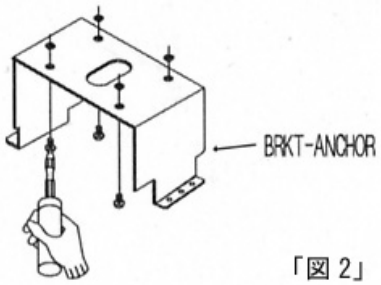
SCC-C6405 本体の設置

1. 「図 1」カメラ本体を天井に設置します。
   （カメラ本体の寸法等について柿の設置参考図を参照して下さい。）
   *カメラ本体の格納部によって天井へ格納します。



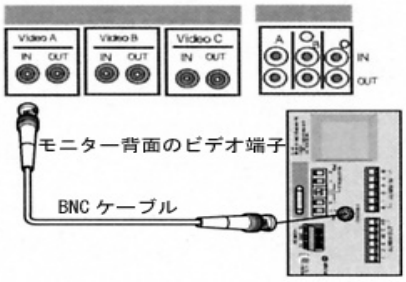
「図 1」

2. カメラ本体を設置するための穴を天井にあけてください。
   （穴の寸法は、およし Ø180 です。）
3. 「図 2」同根されている 4 本のポルトを使用して、ブラケットアンカーを天井に設置して下さい。

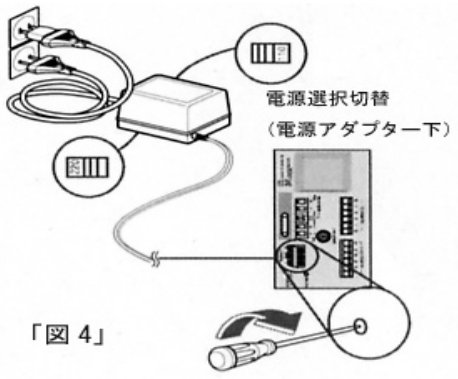


「図 2」

4. 「図 3、4」各種ケーブル類とカメラアダプターに接続して下さい。（ケーブル接続の項参照）

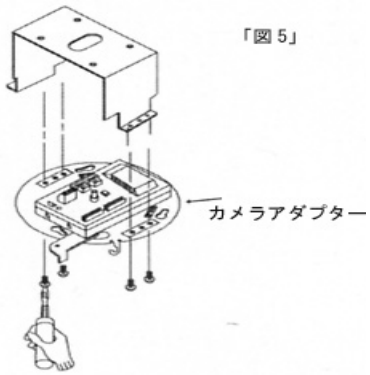


「図 3」

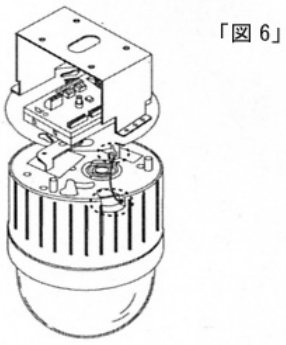


「図 4」

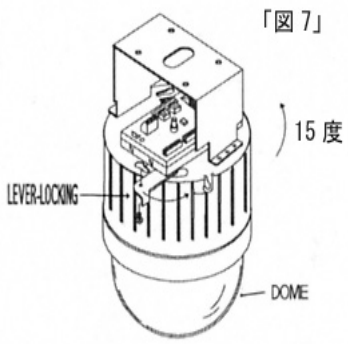
5. 「図 5」同梱されている 4 本のネジ（PH M4X8）を使用してブラケットアンカーとカメラアダプターを組み立てて下さい。



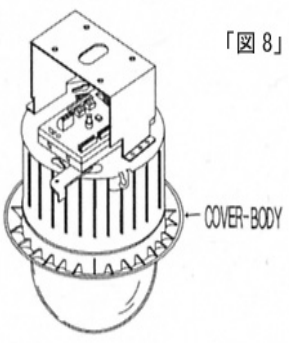
6. 「図 6」カメラ本体から Safety Wire を引っ張ってホルダカメラ掛けに組み立てます。



7. 「図 7」カメラ本後背部とカメラコネクターにある三箇所の取付孔を接合し左方向へ 15 度回転させて下さい。（適切な位置まで回転すると固定確認音が鳴ります。同時にロッキングレバーが所定の位置に設定されます。）
   *ネジ（BH M3XL8）を使用して、カメラ本体とカメラアダプターを結合して下さい。これで、カメラ本体は天井に固定されます。



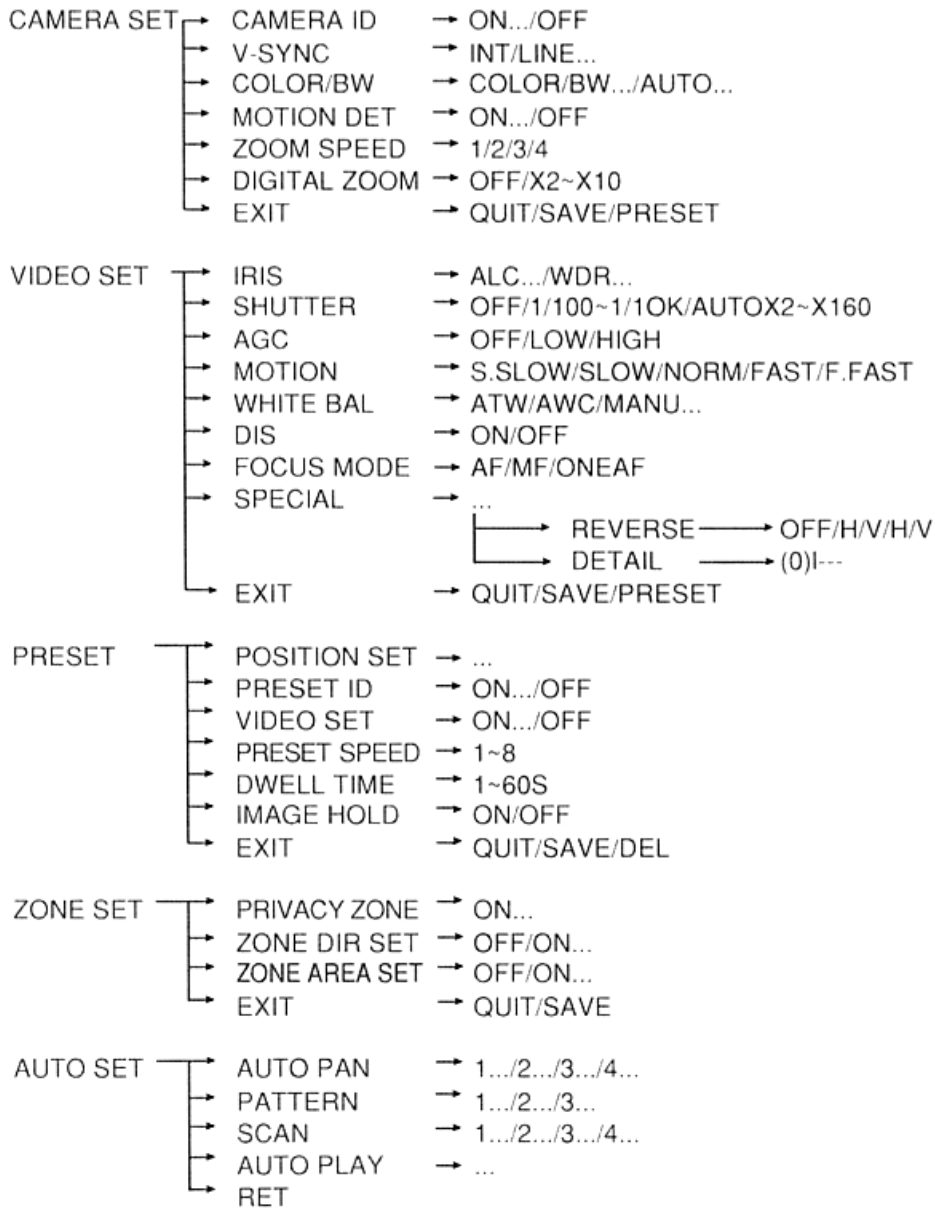
8. 「図 8」ドームへカバーボディーを被せます。

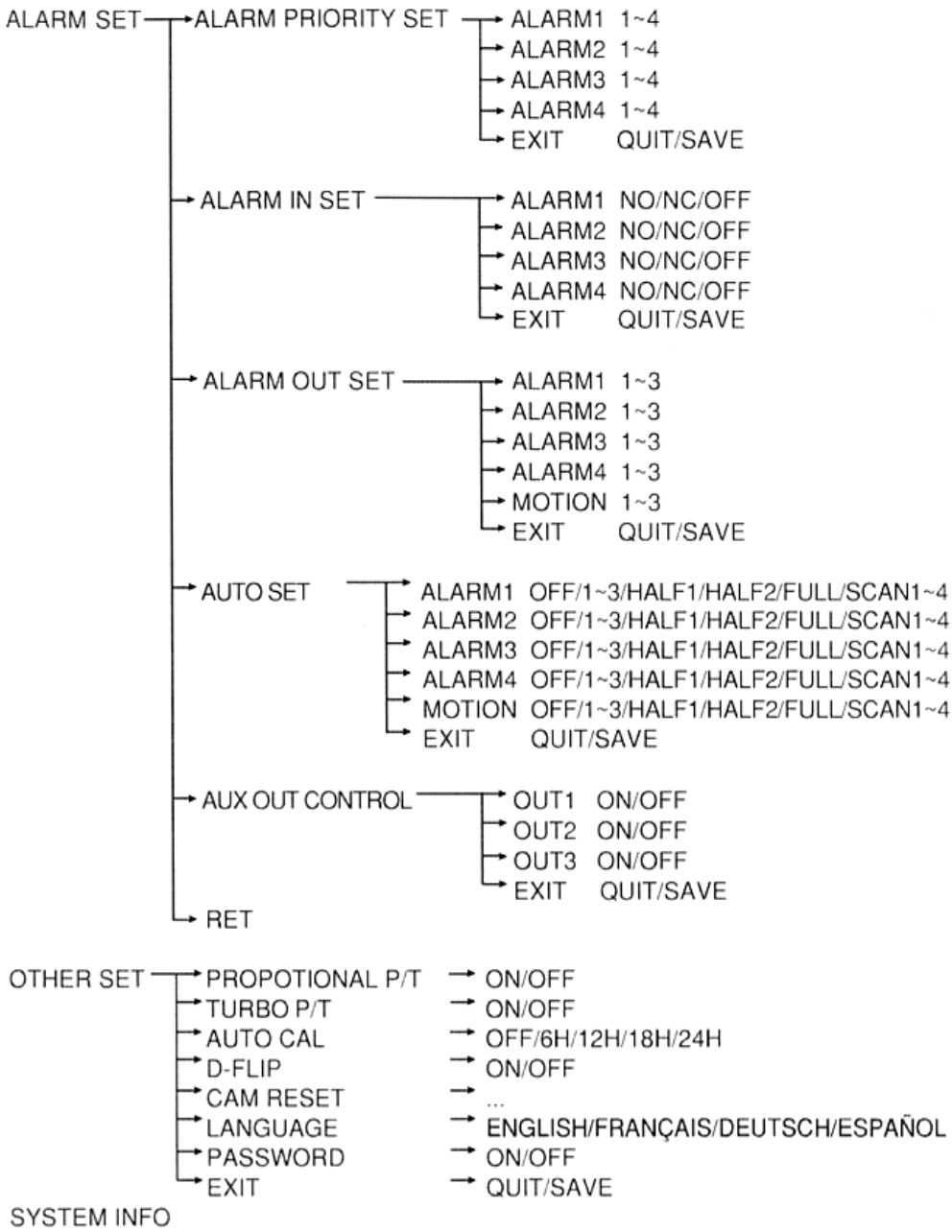


第 3 章　機能設定メニューについて

この章では SCC-C6405 の機能設定メニューの一般的な仕組みと、それぞれの機能設定メニューで設定される諸機能について説明します。

機能設定メニューの構成





上記の図表が SCC-C6405 機能設定メニューの一般的な仕組みです。

この章では、SCC-C6405 使用者それぞれの使用目的に適合する機能設定を行うことができるよう、各種機能の特徴を説明します。

※PRESET,AUTO PAN,SCAN,PATTERN 機能を実行させた後、他の操作なしに電源が OF/ON すれば、カメラは以前に実行された作動を続けて実行します。

※SCC-C6405 のメニュー設定はチルトが 90 度以内の位置にある場合のみ可能です。チルト 90 度以上の範囲にカメラが位置している場合、メニュー設定画面でパンが 180 度回転しながらチルトが 90 度 180 度以内の対称した位置に移動します。

コントローラーを利用してメニュー設定キーを押すと、以下のような画面が表示されます。

①パスワードが設定されない場合　　②パスワードが設定されている場合

① の場合には〔上〕/〔下〕/〔左〕/〔右〕/〔ENTER〕キーを利用してメニューを設定します。

② の場合にはまず 4 桁のパスワードを入力します。パスワードが正確に入力されたら、①と同じメニュー設定画面が表示され、〔上〕/〔下〕/〔左〕/〔右〕/〔ENTER〕キーを利用してメニューを設定することができます。

1. CAMERA SET（カメラ設定メニュー）

CAMERA ID（カメラ ID）

カメラ ID メニューでは、接続する SCC-C6405 に ID を指定することができます。ここで指定した ID は接続したモニターに表示することができます。

まず、CAMERA SET 画面を開き、CAMERA ID を選択し、設定を ON にして下さい。設定後、〔ENTER〕を入力すると、追加メニューCAMERA ID 画面が表示されます。この画面で SCC-C6405 のカメラ ID を指定してください。カメラ ID はアルファベット・数字・その他の記号、最大 20 文字以内の組み合わせから指定することができます。

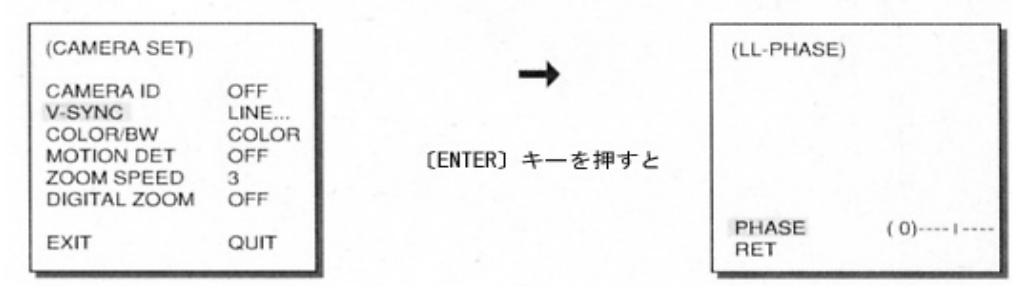
また、指定したカメラ ID は、LOCATION 追加メニューで位置設定を行うことにより、モニター上の任意の位置に表示することが可能となります。

*"…"はサブメニューが存在することを示します。

V-SYNC（垂直同期信号 調整）

V-SYNC メニューでは、垂直同期信号を選択することができます。SCC-C6405 内部のクロックで垂直同期信号を保持する場合は INT、外部電力の周波数で垂直同期信号を調整する場合は LINE を選択して下さい。

LINE を選択する場合は V-SYNC を選択し、LINE に設定して下さい。設定後、〔ENTER〕を入力すると、追加メニュー：LINE LOCK 画面が表示されますから。この画面で LINE LOCK の PHASE（位相）を任意に調整して下さい。



COLOR/BW(カラー/モノクロ)

COLOR/BW メニューでは赤外線フィルターの ON/OFF が選択できます。

BW モードで、光量の少ない環境では、赤外線フィルタは OFF となり、モノクロカメラと同様の高い感度となります。一方、COLOR モードでは、赤外線フィルタは ON となり、標準的な感度となります。

COLOR:通常の画面で、赤外線フィルタが on となるモードです。

BW :モノクロ画面で、赤外線フィルタが OFF になるモードです。(モノクロカメラのような高感度を実現します。)BW を選択肢、〔ENTER〕キーを押すと、BW サブメニューが現れます。このメニューから BURST を ON または OFF にすることができます。

AUTO :光量により、自動的に COLOR モードから BW モード、あるいは BW モードから COLOR モードへの変更が行われます。光量の少ない環境では、赤外線フィルターを OFF にして、感度を上げ、反対に光量の多い環境では、赤外線フィルターを ON にして感度を下げます。AUTO メニューを選択し〔ENTER〕キーを押すと、メニュースクリーンに BW LEVEL と DURATION(期間)サブメニューが表示されます。

-**BURST ON** :BURST 信号がモノクロ COMPOSITE ビデオ信号と共に出力されます。

-**BUST OFF** :BURST 信号が出力されません。

-**LEVEL** :COLOR モードで BW モードに切り替える輝度レベルを LOW/MEDIUM/HIGH の 3 段階に設定することができます。

-**DURATION** :光量の変化によって COLOR/BW モードに切り替える時、保持時間を設定します。10sec(S)、30sec、60sec、300sec(L)に設定することができます。

※AUTO モードで AGC は HIGH で作動し、---に表示され、任意で調整することができません。

※AUTO モードの時、赤外線の光源を使用すると AUTO 切替誤作動、カメラ AF(オートフォーカス)誤作動が発生する恐れがあります。

MOTION DET（動態検知）

MOTION DET メニューでは動態検知機能・動態検知感度・動態検知範囲を設定することができます。動作感知機能を設定するとカメラは動作感知範囲内での侵入者の動きを検知します。設定範囲内で動作が感知されると、アラームアウトからアラーム信号が出力されます。

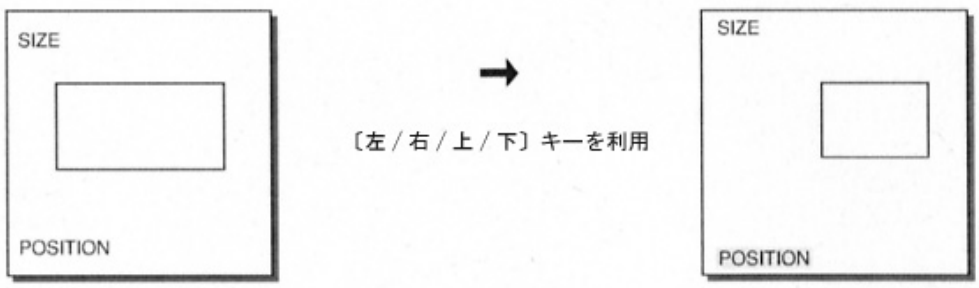
動態検知を設定する場合は MOTION DET を選択し設定を ON にして下さい。設定後、〔ENTER〕キーを入力すると、追加メニューMOTION DET 画面が表示されます。AREA（動態検知範囲）を選択し、必要に応じて PRESET あるいは USER を設定して下さい。AREA メニューを RESET に設定すると製品の出荷時の MOTION 検知機能が適応されます。

AREA メニューを USER にし、〔ENTER〕キーを押すとエリアの大きさ及び位置をユーザーが任意に指定することができます。

サイズを選択する場合、〔左/右/上/下〕キーを押してエリアの大きさを指定することができ、〔ENTER〕キーを押して POSITION を選択すると〔左/右/上/下〕キーを使用して位置を指定することができます。再び〔ENTER〕キーを押すと上下メニューに移動します。

MOTION 検出エリアの移動とサイズの指定は〔ENTER〕キーと〔左/右/上/下〕キーを利用します。再び〔ENTER〕キーを押すと AREA 設定メニューを終了します。

SENSITIVITY（感度）メニューでは動態検知感度の設定ができます。HIGH に設定すると高感度で作動します。



※パン/チルトの移動から約 5 秒間は、画面の安定化のために MOTION DET 機能は作動しません。

ZOOM SPEED （ズーム速度）

ZOOM SPEED メニューではズームキー（Tele、Wide）を押した場合のズーム速度を設定することができます。

ZOOM SPEED メニューで〔左/右〕キーで、下記の 4 段階の拡大速度から設定することができます。

1. 22 倍ズームまで約 18 秒程度所要 － 最低速
2. 22 倍ズームまで約 10 秒程度所要 － 低速
3. 22 倍ズームまで約 6 秒程度所要 － 高速
4. 22 倍ズームまで約 4 秒程度所要 － 最高速

DIGITAL ZOOM （デジタルズーム）

DIGITAL ZOOM メニューでは DIGITAL ZOOM の倍率を設定することができます。

倍率を最低 OFF から最高 10 倍まで選択することができます。SCC-C6405 は DIGITAL ZOOM を最高 10 倍に選択する場合、22 倍の光学ズームなので最高 220 倍に被写体を撮像することができます。DIGITAL ZOOM メニューで〔左/右〕キーを利用して倍率を選択します。

EXIT（設定終了）

EXIT メニューは SCC-C6405 の CAMERA SET メニューを終了するために使用します。

終了するとメインメニューに戻ります。

- QUIT ：変更した内容を無視して、以前に保存した設定を保持します。
- SAVE ：変更した設定メニューを保存します。
- PRESET ：変更した内容を無視して、全ての設定を工場出荷時の初期値に戻します。

2. VIDEO SET （映像設定メニュー）

IRIS（絞り）

IRIS（絞り）機能の働きにより、光量/光の強度に応じて自動的に輝度を調整します。ALC（Auto Light Control）メニューではビデオ出力レベルを設定することができます。WDR（WIDE DYNAMIC RANGE）メニューでは WDR レベルとフリッカーレス機能を設定することができます。

ALC（オートライトコントロール）

IRIS 項目で ALC を選択し、〔ENTER〕キーを押すと、映像出力レベルと BLC を設定するための追加メニューが表示されます。LEVEL 項目で〔左/右〕キーを利用してビデオ出力レベルを設定することができます。

BLC （逆光補正：ALC メニューのサブメニュー）

一般的なカメラの場合、強力な逆光の下では、被写体の画像は暗くなり不鮮明な映像が映し出されます。SCC-C6405 では ALC メニューのサブメニューである BLC（逆光補正）を機能させることにより逆光状態でも鮮明な映像を映し出すことが可能です。

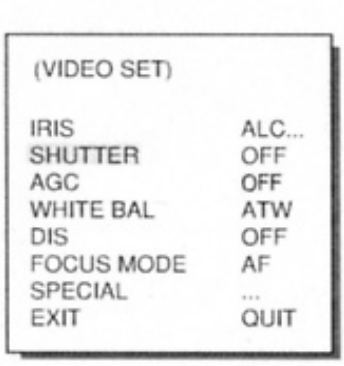
WDR （ワイドダイナミックレンジ）

WDR カメラは画面の範囲を広げる先端技術として主に建物内から屋内と窓の外側を同時に撮影する時有効な機能です。即ち屋内も屋外も鮮明に再現することができる機能です。〔ENTER〕キーを押すと WDR LEVEL を設定することが可能であり、フリッカーレス機能を設定することができます。

- LEVEL1　　:WDR 作動時の SHUTTER SPEED を調整します。
- LEVEL2　　:WDR 作動時の全体的な明るさを調整します。
- FLICKERESS　:NTSC は 50Hz 電源地域で、PAL は 60Hz 電源地域で画面のフリッカー防止のための機能として垂直同期周波数と照明の点滅周波数の不一致による画面の揺れを防止する機能です。ON になると電子シャッターは 1/100 秒（NTSC）又は 1/120 秒（PAL）に固定されます。

SHUTTER （シャッター）

SHUTTER メニューでは高速電子シャッター・自動低速シャッターが選べます。高速電子シャッターでは 1/100 秒から 1/10K 秒の範囲で 7 種類のシャッタースピードを選択できます。明るくてはやい動きを撮像する時使われます。AUTO 低速シャッターは、2 倍から 160 倍まで各 10 種類のシャッター速度が選択できます。暗い照明の下で撮影する時、画面に出力される映像をより鮮明にするためにシャッター速度を遅く指定する機能です。暗くなることを感知し自動的にシャッター速度を遅くするためには自動低速シャッターを選択します。



SHUTTER メニューで〔左/右〕方向キーを続けて押すと以下の順に速度が表示されます。

OFF→ AUTO ×2→ AUTO ×4→ AUTO ×6→ AUTO ×8→ AUTO ×12→ AUTO ×16 → AUTO ×20→ AUTO ×40→ AUTO ×160→ OFF→1/100→ 1/250→ 1/1000→ 1/2000→ 1/4000→ 1/10K→ OFF

※IRIS モードが WDR にされていれば、以下のモードのみ使用可能です。

OFF→ AUTO ×2→ AUTO ×4→ AUTO ×6→ AUTO ×8→ AUTO ×12→ AUTO ×16 → AUTO ×20→ AUTO ×40→ AUTO ×160→ OFF

AGC （自動ゲイン制御）

映像の輝度が標準よりも不足する低照度の条件下で、AGC 機能により画面を明るく見ることができます。

SHUTTER メニュー項目で高速 SHUTTER または OFF 状態のみ AGC メニューを設定することができます。〔左/右〕キーを利用して LOW 又は HIGH に移動させると AGC 機能が実行されます。LOW は最大 AGC GAIN（入出力比）を低く利用する時、HIGH は最大 AGC GAIN を高くして使用する時実行させます。

CAMERA SET の COLOR/BW メニューが AUTO の場合、AGC メニュー項目が---に表示され、最大 AGC GAIN は HIGH に固定されます。

MOTION

MOTION 機能は SHUTTER メニュー項目の低速シャッターが AUTO の時のみ使用可能であり、以下の 5 段階に分けられています。

-S.SLOW ：AGC の量を最も低くし、暗い所で動きがない物体をモニターする時

-SLOW ：AGC の量を低くし、暗い所で動きが少ない物体をモニターする時

-NORM ：AGC の量を普通にし、暗い所で物体が動いている時

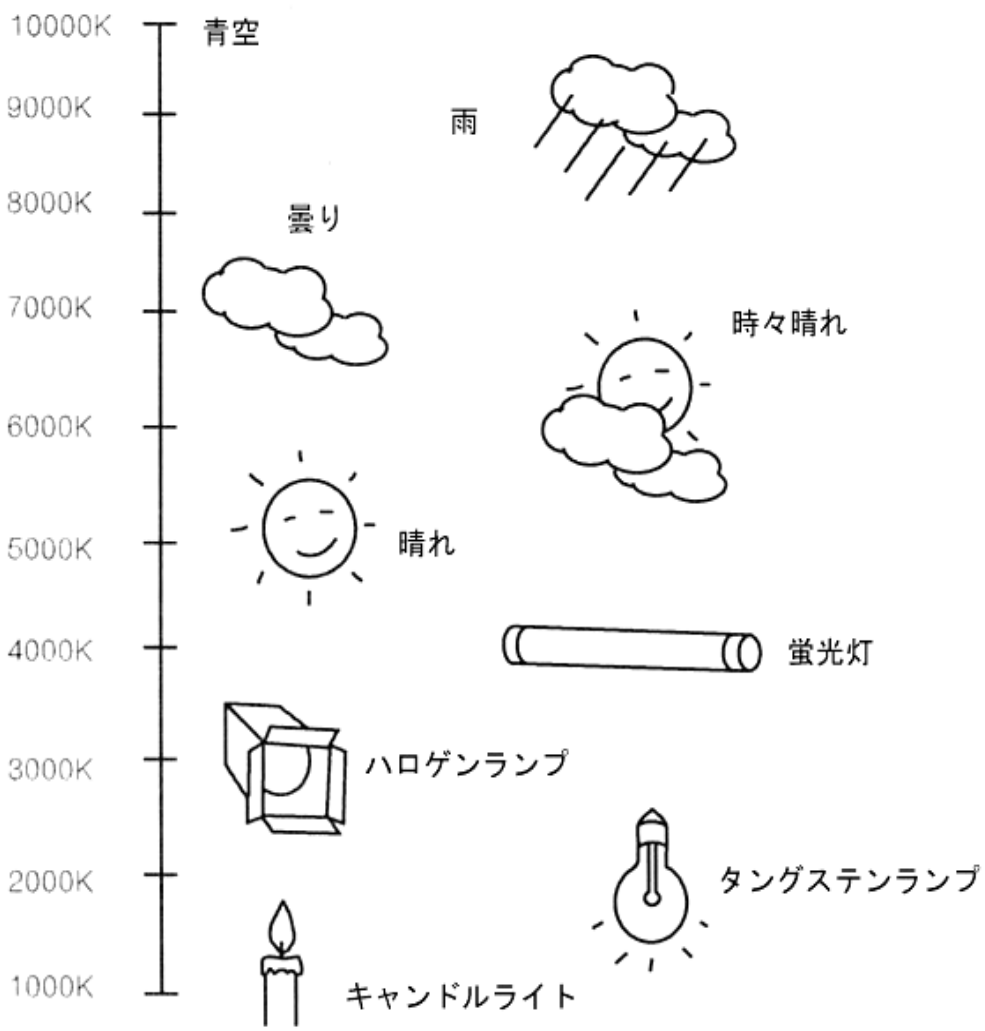
-FAST ：AGC の量を高くし、暗い所で物体の動きが早い時

-F.FAST ：AGC の量を最も高くし、暗い所で物体の動きがかなり早い時

WHITE BAL （ホワイトバランス）

光は一般的に色温度で表示され、呼称単位として Kelvin（° K）が使用されます。

一般的な光の色温度は以下の通りです。



WHITE BAL（ホワイトバランス）メニューでは、ホワイトバランス補正のためのモードを設定します。

-ATW1/ATW2（自動追尾ホワイトバランスモード）：このモードを選択すると色温度の変化を継続的に監視します。そのため、ホワイトバランスは自動的に設定されます。本モードでのおよその色温度を下記に示します。

ATW1：2500K～9300K(*1)　　ATW2：2000K～10000K(ナトリウム灯下での推奨モード)(*2)

*1. 色温度が ATW1 の範囲から外れる時は、適切なホワイトバランスは得られないかもしれません。その時は、ATW2 を選択して下さい。

*2. ATW2 の時、一つの色が撮像エリアに偏る時は、その色は違って映し出される可能性があります。

-AWC（自動ホワイトバランス制御）：このモード時はカメラ正面で白い紙を置いた状態で[ENTER]を押すことで設定できます。ホワイトバランスのデータは1回のみ記録可能です。AWC モードは、光源の色温度が一定の環境下での使用が最適です。

-MANU：MENU モードは、ユーザーが、その時点の環境に合わせた設定ができます。MANU を選択して、[ENTER]を押下すると、Manual ホワイトバランスの選択可能なサブメニューが表示されます。left/right キーを使用して、PresetMenu で 3200K,5600K,ユーザーモードを選択して下さい。

- 3200K ：色温度 3200K° で調整されます。
- 5600K ：色温度 5600K° で調整されます。
- USER ：赤と青のゲインは使用者任意で調整して下さい。

DIS （デジタルイメージ安定機能）

DIS（Digital Image Stabilization）機能は、振動によるカメラの画面の揺れを補正してくれる機能です。※振動がない環境では DIS を OFF に設定してご使用下さい。

FOCUS MODE （フォーカス方式）

FOCUS メニューでは、フォーカス方式を AF、MF、ONEAF に設定することができます。

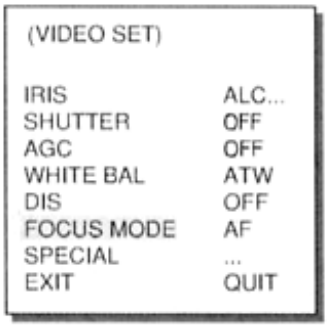
- AF　　：AUTO FOCUS MODE（オートフォーカスモード）で、画面を継続にモニターリングし、自動的にフォーカスを合わします。ZOOM キーを移動する時自動的に Focusing するため

「FOCUS キー入力を処理しません。

- MF　　:MANUAL FOCUS MODE（マニュアルフォーカスモード）で、ユーザーが任意にフォーカスを調整することができます。
- ONEAF　:CSS-C6405 が移動、停止の時のみ Auto Focusing します。
  SCC-C6405 が停止する時の MF モードは以下のようです。
  （ONEAF モードは、ZOOM OUT の時は作動しません。）

※MF/ONEAF モードの時、コントローラー（SCC-1000/SCC-2000）で NEAR、FAR キーを同時に押すと AUTO FOCUS を遂行します。

FOCUS MODE メニューで〔左/右〕キーを利用して AF、MF、ONEAF を選択します。



SPECIAL （その他特殊機能）

SPECIAL メニューでは REVERSE、DETAIL 機能を直接調整することができます。

-REVERSE：画面を左/右、上/下、左/右/上/下など 3 種類のモードに変換できます。

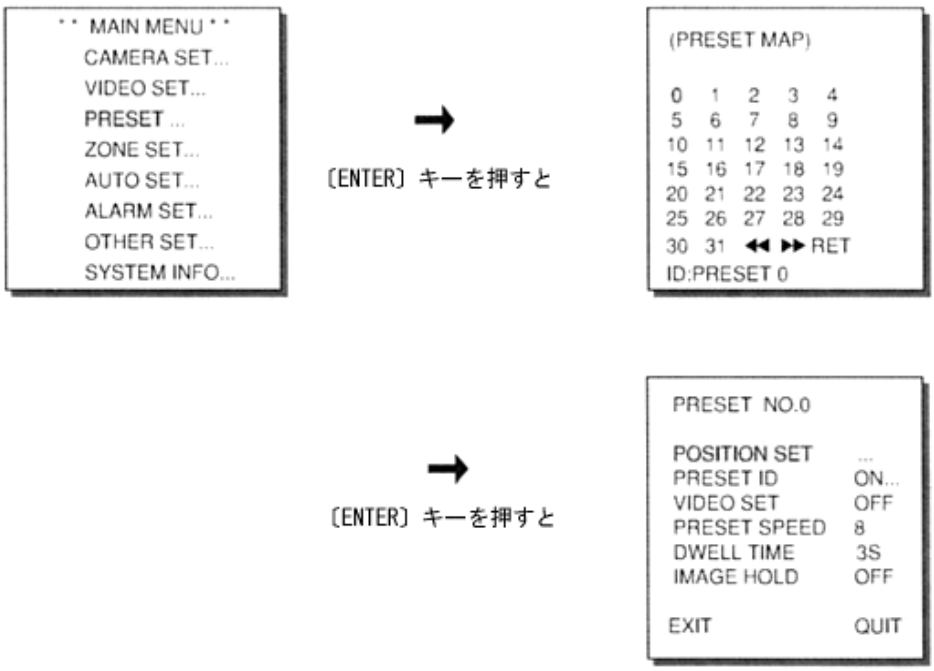
-DETAIL：水平、垂直の鮮明度を調整することができます。

EXIT （設定の終了）

カメラ設定メニューを EXIT 機能と同様です。

3. PRESET （プリセット設定メニュー）

PRESET 機能ではズーム/フォーカス、パン/チルトの位置を含む映像の条件設定、監視方式など最大 128 通りの操作を記憶させることができます。(0-127)
128 個の PRESET の中、PRESET1 は ALARM1、PRESET2 は ALARM2、PRESET3 は ALARM3、PRESET4 は ALARM4、PRESET5 は MOTION に対応する Special Preset（スペシャルプリセット）として指定されております。



※PRESET の位置は 0° ～90° の区間で設定します。TILT が 90° 以上の範囲内にある場合は、PRESET 設定は行われません。

※TILT が 90° 以上の区間でコントローラー（SCC-1000 又は SCC-2000）で PRESET 位置を直接設定する場合、画面に“SET AGAIN”と表示されます。この時 90° 以下の区間で再び設定して下さい。

POSITION SET （ポジションセット）

POSITION SET を選択し、〔ENTER〕キーを入力すると、PAN/TILT の位置、FOCUS/ZOOM 条件を設定するための追加メニューへ進むことができます。〔ENTER〕キーを再び入力すると上位メニューへ戻ります。

PRESET ID （プリセット ID）

各 PRESET の ID を設定するためのメニューです。最大 12 文字以内の組み合わせから指定することができます。〔左/右/上/下〕キーを使用して設定します。

VIDEO SET （画面設定）

各 PRESET の画面設定機能です。

“VIDEO SET MENU”の説明を参照して下さい。

PRESET SPEED （プリセット速度）

PRESET 移動時、PAN、TILT、SPEED を設定する機能です。

1（SLOW） ～8（FAST）の設定が可能です。

- PRESET SPEED1 ：PAN 最高移動速度 240° /sec
- PRESET SPEED8 ：PAN 最高移動速度 400° /sec

DWELL TIME （一時停止時間）

この機能では、プレセットされた SCAN 動作の一時停止時間を設定します。維持停止時間は 1 秒～60 秒の範囲で設定することができます。

IMAGE HOLD （イメージホールド）

PRESET 移動時、映像を停止させる機能です。IMAGE HOLD メニューを ON に設定すると、PRESET 移動が完了されるまで画面が停止映像で表示されます。

EXIT （設定の終了）

- QUIT ：選択された情報を保存せず、上位メニューに戻ります。
- SAVE ：選択された情報を保存して、上位メニューに戻ります。
- DEL ：選択された情報を消去し、工場出荷時の状態に戻して、上位メニューに戻ります。

4. ZONE SET （ゾーン設定）

ZONE SET メニューでは PRIVACY ZONE 設定と ZONE DIRECTION、ZONE AREA 設定機能があります。

PRIVACY ZONE （プライバシーゾーン）

PAN/TILT/ZOOM を移動させ、Privacy が侵害される恐れがあるエリアを設定しておき、設定されたエリアが含まれた画面を撮像する時は、該当エリアを隠して Privacy を保護するための機能です。12 個までエリア設定が可能です。

STYLE （モザイクスタイル設定）

STYLE メニューでは、PRIVACY ZONE エリアが画面に表示される形態を設定することができます。

- MOSAIC1 ：PRIVACY ZONE エリアが 16×16PIXEL のモザイクとして表示されます。
- MOSAIC2 ：PRIVACY ZONE エリアが 32×32 PIXEL のモザイクとして表示されます。

※PRIVACY ZONE エリアとして設定されモザイクとして表示される画面は録画後、再び元に戻ることはできません。

BLANK ALL ABOVE （～角度以上プライバシーゾーン設定）

OFF/0/-10 ～ -90 に設定することが可能であり、設定した角度以上の区間は全て PRIVACY ZONE エリアとして処理されます。

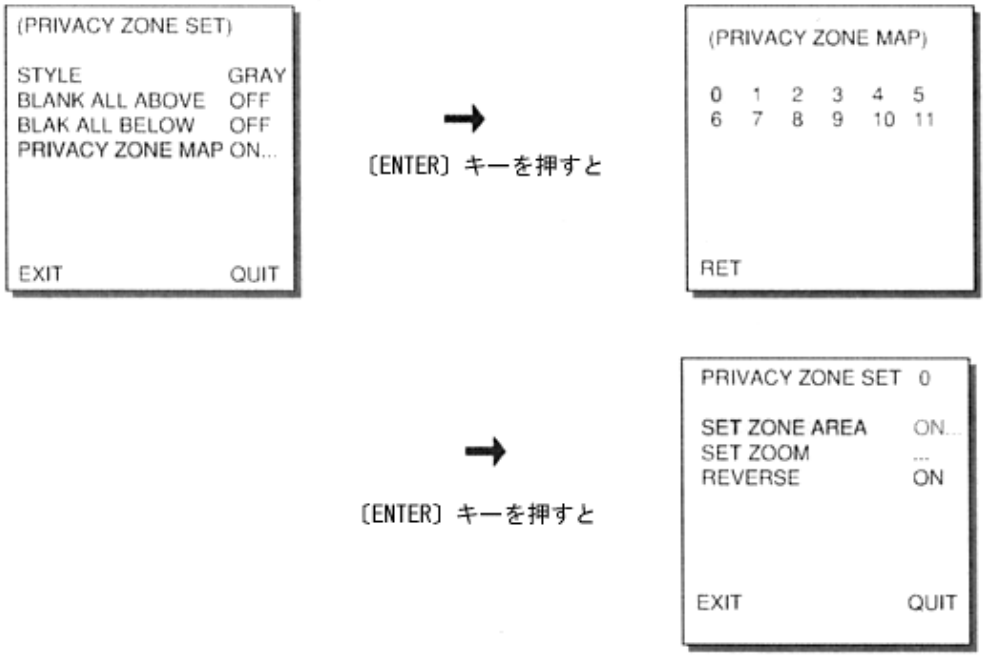
BLANK ALL BELOW （～角度以下プライバシーゾーン設定）

OFF/0/-10 ～ -90 に設定することが可能であり、設定した角度以下の区間は全て PRIVACY ZONE エリアとして処理されます。

PRYVACY ZONE MAP （プライバシーゾーンマップ）

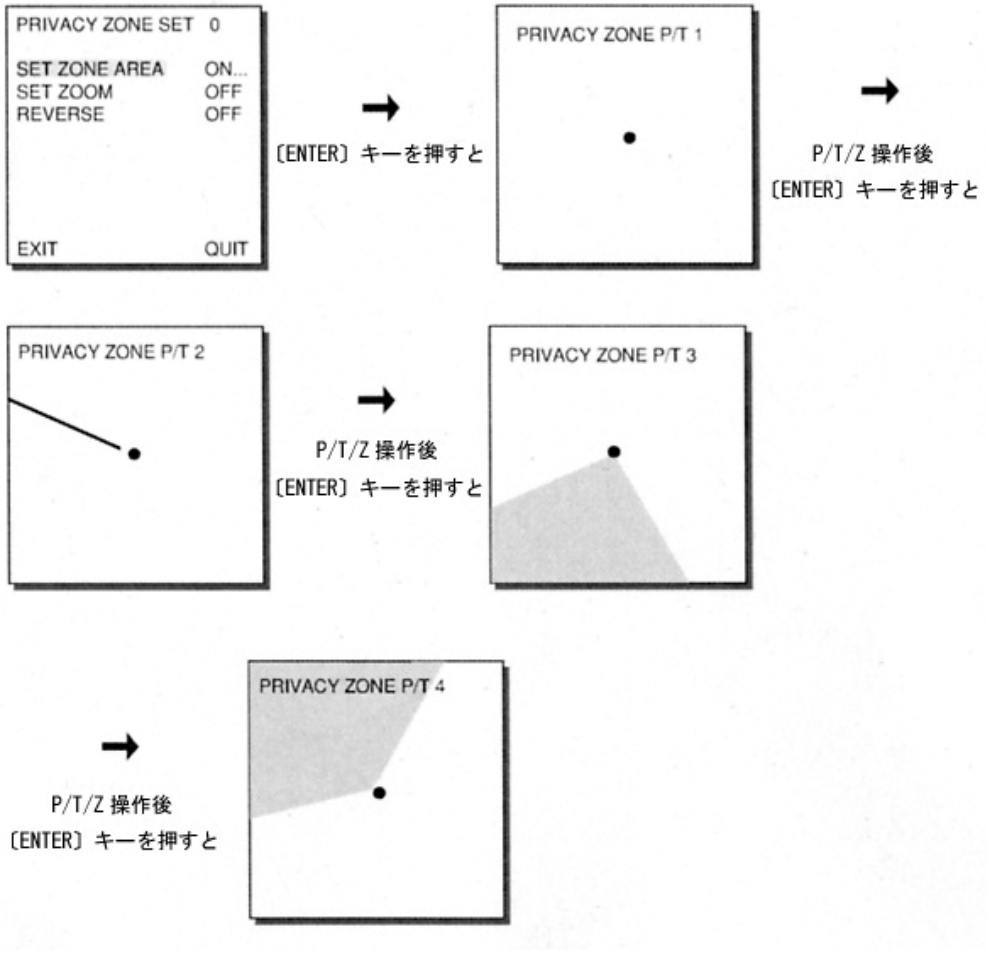
“PRYVACY ZONE MAP ON…”で〔ENTER〕キーを押すと PRYVACY ZONE MAP 画面が表示されます。

PRYVACY ZONE MAP 画面で PRYVACY ZONE NUMBER を選択し、〔ENTER〕キーを押すと PRIVACY ZONE 設定画面が表示されます。



SET ZONE AREA （ズームエリア設定）

“SET ZONE AREA. . . ”で〔ENTER〕キーを押すと PRIVECY ZONE エリア設定画面が表示されます。PAN/TILT/ZOOM を操作して PRIVACY ZONE エリアの 4 つの頂点を指定すると四角の PRIVACY ZONE エリアが完成します。



※より安定的な PRIVACY 保護機能のために PRIVACY ZONE エリアを設定する時は、実際隠そうとする部分より 10%程度大きく設定して下さい。

※PRIVACY ZONE は画面の中心を基準に設定することができます。TILT の位置が 0° 又は 180° に位置している場合、画面中央の上の部分で撮像される部分は PRIVACY ZONE 機能は適用されません。

SET ZOOM （ズーム設定）

“SET ZOOM. . . ”で〔ENTER〕キーを押すと ZOOM 設定画面が表れます。ZOOM を設定したら、ZOOM 倍率以上の高倍率の時のみ PRIVACY ZONE 機能が作動します。

REVERSE （リバース）

REVERSE 機能は、PRIVACY ZONE に設定した区間以外の区間を PRIVACY MASK する機能です。ON/OFF 設定が可能です・

EXIT （設定の終了）

- QUIT ：選択された情報を保存せず、上位メニューに戻ります。
- SAVE ：選択された情報を保存して、上位メニューに戻ります。
- DEL ：選択された情報を消去し、工場出荷時の状態に戻して、上位メニューに戻ります。

ZONE DIR SET/ZONE AREA SET （ゾーン方向・ゾーンエリア設定）

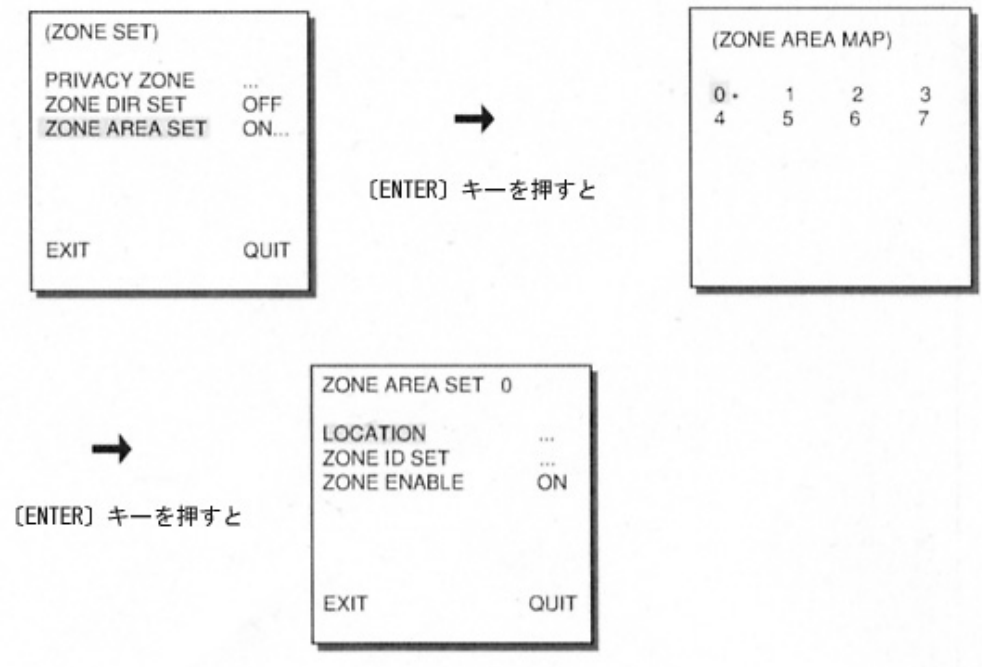
SCC-C6405 の PAN の位置が特定区間にある時、設定された値によって ID 又は方向を表示する機能です。AREA に設定する時は、設定された区間の ID を表示し、DIR に設定する時は N（NORTH）、NE（NORTH-EAST）、E（EAST）、SE（SOUTH-EAST）、S（SOUTH）、SW（SOUTH-WEST）、W（WEST）、NW（NORTH-WEST）が表示されます。

ZONE DIR SET （ゾーンエリア基準設定）

“ZONE DIR SET ON. . . ”状態で〔ENTER〕キーを押すと NORTH SET 画面が表示されます。“NORTH SET”画面で〔ENTER〕キーを押すと ZONE DIR の基準となる NORTH 方向を設定することができます。PAN を移動させて NORTH 位置を設定してから〔ENTER〕キーを押します。設定された NORTH 位置を基準にして PAN を移動させる度に N（NORTH）、NE（NORTH-EAST）、SE（SOUTH-EAST）、S（SOUTH）、SW（SOUTH-WEST）、W（WEST）、NW（NORTH-WEST）の方位が表示されます。

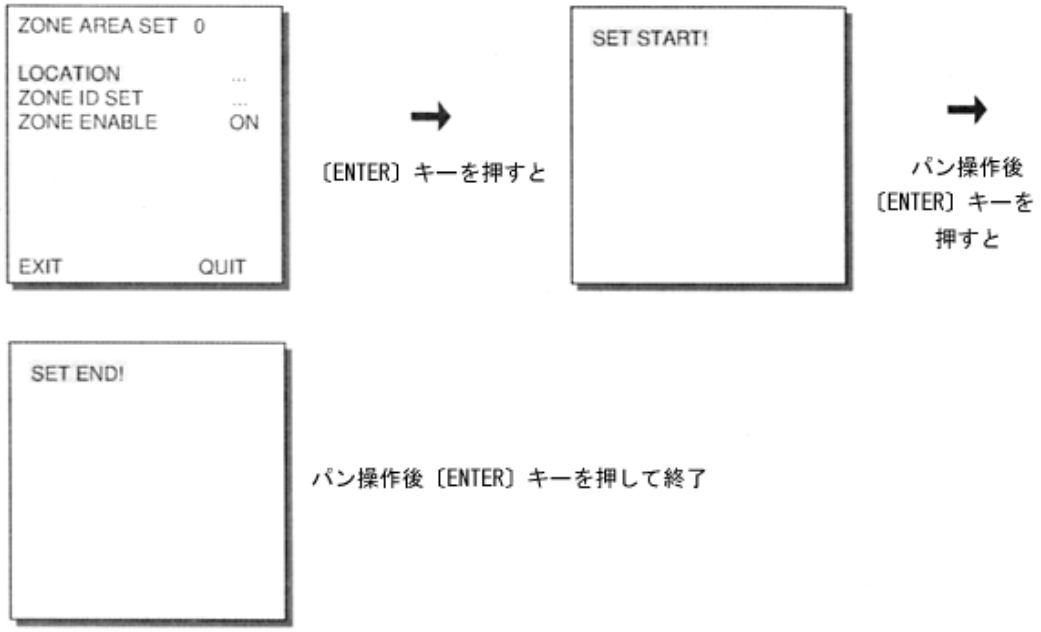
ZONE AREA SET （ゾーンエリア設定）

“ZONE AREA SET ON. . . ”状態で〔ENTER〕キーで ZONE AREA MAP 画面に入ります。ZONE AREA MAP 画面で ZONE AREA NUMBER を選択し〔ENTER〕キーを押すと ZONE AREA 設定画面が表示されます。



LOCATION （ロケーション）

“LOCATION. . . ”メニューでは ZONE AREA〔左/右〕LIMIT 位置を設定します。設定画面で PAN を移動させて希望する LOCATION LEFT LIMIT 位置を設定した後、〔ENTER〕キーを押します。再び PAN を移動させて LOCATION RIGHT LIMIT 位置を設定してから〔ENTER〕キーを押して ZONE AREA 領域設定を終わります。



ZONE ID SET （ゾーン ID 設定）

各 ZONE AREA の ID 設定機能で、12 文字以内の組み合わせから指定することができます。〔左/右/上/下〕キーで設定し、“LOCATION. . . ”サブメニューで設定します。

ZONE AREA SET 0
LOCATION ...
ZONE ID SET ...
ZONE ENABLE ON
EXIT QUIT
〔ENTER〕キーを押すと
ZONE AREA ID 0
A B C D E F G H I J K L
M N O P Q R S T U V W X
Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
: ! - + * ( ) /
SP ▶▶ ◀◀ SP
LOCATION...
RET
ZONE 0.....

ZONE ENABLE （ゾーン ID 表示設定）

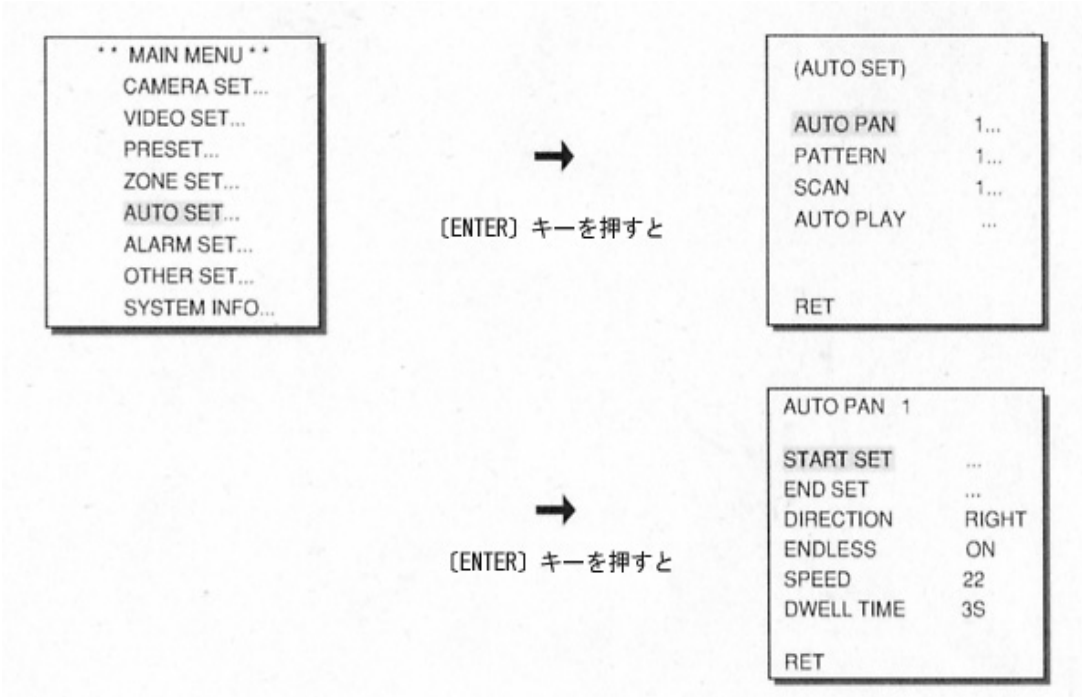
ZONE AREA ID 表示 ON/OFF を設定します。

5. AUTO SET （オート設定）

AUTO SET メニューには、AUTO PAN、PATTERN、SCAN 機能があり、AUTO PLAY 作動を設定することができます。

AUTO PAN （オートパン）

パンの START と END、2 点の位置を選択すると、設定された速度で継続的にパンを行います。AUTO PAN は 4 つまで設定することができます。



START SET （開始点設定）

“START SET. . . ”を選択し、〔ENTER〕キーを入力すると、パンの開始点を設定する追加メニューへ進みます。開始点を設定し、再び〔ENTER〕キーを入力すると、上位メニューへ戻ります。

END SET （終着点設定）

END SET を選択し、〔ENTER〕キーを入力すると、パンの終着点を設定する追加メニューへ進みます。終着点を設定し、再び〔ENTER〕キーを入力すると、上位メニューへ戻ります。

DIRECTION （パン方向）

開始点から終着点までのパンする方向（右回り、左回り）を設定します。

ENDLESS （無限軌道の設定）

全周回転を指定する機能です。開始点あるいは終着点で設定された一時停止時間（DWELL TIME）、停止する以外は継続的にパンし続けます。

SPEED （パン速度設定）

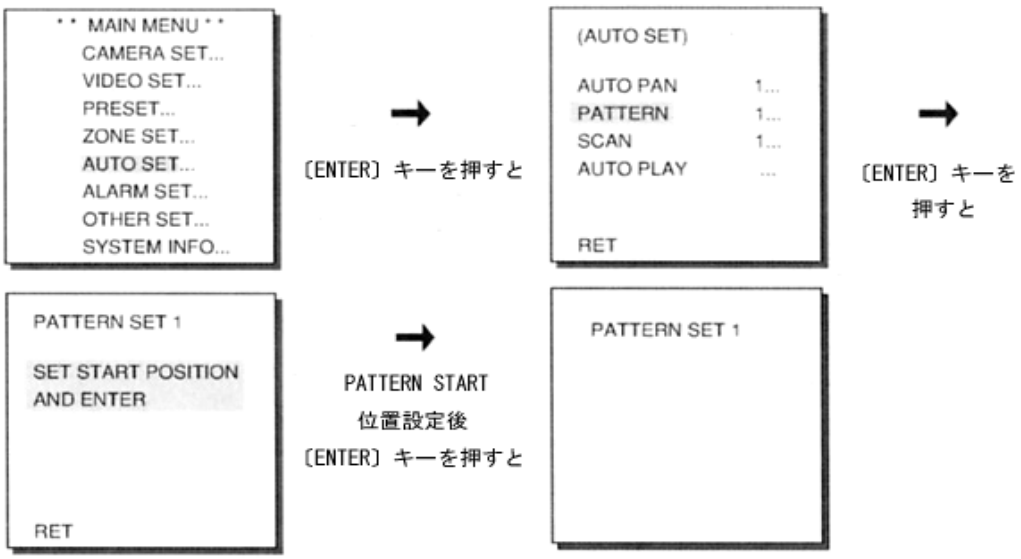
開始点から終着点までパンする速度を設定します。速度は STEP1 から SPEP64 まで、64 段階で設定することができます。

DWELL TIME （一時停止時間）

パンの開始点あるいは終着点で一時停止する時間を設定できます。

PATTERN （パターン）

この機能は、反復機能です。パン、チルト、ズーム、フォーカスなどの手動設定された機能が 30 秒間実行されます。



3 種類のパターンを設定することができます。PATTERN SET1、2 あるいは 3 を選択し、〔ENTER〕キーを押すと PATTERN 設定画面が表示されます。

PATTERN1(2,3)SET が表示されている 120 秒の間に、その時、実行されている手動設定を記憶します。その後 120 秒経過すると画面は上位メニューへ戻ります。

30 秒経過以前に設定を終了したい場合は、〔ENTER〕キーを押して下さい。

SCAN （スキャン）

この機能では、SCAN 作動時、移動する PRESET の位置を設定します。SCAN 機能は 4 つまで設定することが可能であり、それぞれ 32 のプリセットを指定することができます。

SCAN SET 画面で PRESET MAP が表示されます。PRESET が保存され、*に表示されている番号にカーソルを移動させた後、〔ENTER〕キーを押すと S が表示され、該当 PRESET が SCAN に含まれます。

AUTO PLAY （オートプレイ）

この機能は、AUTO RETURN 時間が過ぎる間カメラ操作が無い時、AUTO PAN、PATTERN、PRESET 作動を実行する機能です。

AUTO RETURN （オートプレイ反復期間）

AUTO PLAY 作動が繰り返される時間を設定するメニューです。

AUTO PLAY

AUTO RETURN で設定した時間が経過する度に SCC-C6405 が繰り返し遂行する作動を設定する機能です。SCAN、AUTO PAN、PATTERN、PRESET 作動を設定することができます。

PLAY NUMBER （オートプレイ番号）

AUTO PLAY で設定した動作の番号を指定するメニューです。

SCAN と AUTO は 1～4 番、PATTERN は 1～3 番、PRESET は 0～127 番まで番号を設定することができます。

5. ALARM SET （アラーム設定）

このメニューは 4 つのアラーム入力と 3 つのアラーム出力に構成されており、外部センサーからのアラーム入力を感知し、PRESET や PATTERTN 機能と共にアラームアウト信号を外部に出力する機能です。

アラーム信号入力が 150ms 以上継続した時、アラーム信号に認識し、それぞれのアラーム作動時間は対応する PRESET で設定された一時停止時間と PATTERN によって決定されます。

ALARM PRIORITY SET （アラーム優先順位設定）

4 つのアラーム入力に優先順位を設定すると、設定された優先順位にそって反応します。

優先順位の初期値は ALARM1：1、ALARM2：2、ALARM3：3、ALARM4：4、MOTION：5 です。

同時にアラームが作動し、その優先順位が同一であった場合は、この初期値の順に対応して作動します。アラームが作動している状態では、モーション感知は機能しません。

ALARM IN SET （アラーム入力設定）

接続されたセンサーの特性に合わせて、“NO”（Normal Open）、“NC”（Normal Close）、“OFF”に設定します。

ALARM OUT SET （アラーム出力設定）

それぞれのアラーム入力は 3 つのアラーム出力のいずれかに符号します。

AUTO SET （オート設定）

アラーム入力時遂行する作動を設定します。

アラームが発生したらカメラはまずそれぞれのアラームに対応するプリセット位置に移動します。

ALARM1 入力には PRESET1

ALARM2 入力には PRESET2

ALARM3 入力には PRESET3

ALARM4 入力には PRESET4

MOTION 入力には PRESET5 が対応して作動します。

該当プレセット位置で DWELL TIME 位の時間が過ぎると AUTO SET 設定に合わせて PATTERN または SCAN の接続された作動を遂行します。

OFF/1/2/3/HALF1/HALF2/FULL/SCAN1～4 の設定が可能です。

OFF はプリセット移動後 PATTERN、SCAN 機能は実行しません。

1：PATTERN1.

2：PATTERN2.

3：PATTERN3.

HALF1：PATTERN1 + PATTERN2 連続作動

HALF2：PATTERN2 + PATTERN3 連続作動

FULL ：上記全ての連続作動

SCAN1～4：設定された SCAN 作動を意味します。

AUX OUT CONTROL （補助アラーム制御）

設定されたアラームアウト作動をアラームに関係なく継続するのか、アラームが発生された場合のみ作動するのかを設定します。OFF に設定したら ALARM が発生された場合のみ OUT が作動され（Active“Low”）ON に設定するとアラームに関係なくいつもアラームアウトが作動します。

7. OTHER SET （その他の設定）

PROPORTIONAL P/T （自動可変速度パン・チルト）

MANUAL/PAN/TILT 操作時、ZOOM 倍率変化によって PAN/TILT 速度を自動に可変させる機能です。PROPORTIONAL P/T を ON に設定すると同一な MANUAL 操作でも ZOOM WIDE 状態では早く、ZOOM TELE 状態では遅く作動します。

TURBO P/T （ターボパン・チルト）

MANUAL PAN/TILT 操作時、PAN/TILT 移動速度を 2 倍早く作動させる機能です。この機能を使用すると最高 180° /sec（PAN）の NAMUAL 操作が可能です。

AUTO CAL （オートキャリブレーション）

Auto Calibration ON/OFF 機能です。SCC-C6405 は LENS と PAN/TILT モーターの精密度を向上させるために Auto Calibration 機能があります。
OFF/6 時間/12 時間/18 時間/24 時間の設定が可能であり、ユーザーが設定した時間の間、ユーザーのキー入力がない場合、画面上の A.C という文字が表示されながら自動的に LENS 初期化と PAN/TILT 初期化を遂行する機能です。

D-FLIP （ダイナミック反転）

D-FLIP OFF 時には TILT の移動範囲は 0～90°
D-FLIP ON 時には TILT の移動範囲は 0～180° に拡張されます。
D-FLIP ON 時には TILT90° 以上の区間では映像が上/下/左/右に反転します。

CAM RESET （工場出荷時設定）

この機能では、今までカメラで設定した全てのデータを削除し、工場出荷時に入力されているデータに設定します。CAM RESET を選択すると“CAMERA RESET?”というメッセージが表示されます。“CANCEL”を選択すると再びメニュー設定状態に戻り、OK を選択すると今まで設定されたデータを全て削除し、入力されたデータで設定されます。

※CAM RESET を実行すると設定されたデータが全て削除されますので慎重に決めてください。

LANGUAGE （言語設定）

メニュー設定時の言語を選択することができます。〔左/右〕キーを利用して英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語の中一つを選択すると選択された言語が全体画面に適応します。

PASSWORD （パスワード設定）

メニュー設定時のパスワードを指定したり、解除する機能です。PASSWORD ON・・・で〔ENTER〕キーを押すとパスワードを設定する画面が以下のように表示します。

〔上/下/左/右〕キーを使用して数字にカーソルを移動させ、〔ENTER〕キーをおしてパスワードを設定します。4桁のパスワードを全て入力してパスワード入力窓のカーソルが2行目に移動したら、確認のために設定したパスワードを再び入力します。同じパスワードが正確に入力されたらカーソルがRETに移動します。RETで〔ENTER〕キーを押すと設定したパスワードが保存され（OTHER SET）画面に戻ります。

工場出荷時の初期パスワードは0123です。

8. SYSTEM INFO （システム情報）

このメニューでは、SCC-C6405 の S/W バーション及び通信 PROTOCOL、BAUD RATE、ADDRESSを確認します。

9. 短縮キー

SSC-1000 又は SSC-2000 のコントローラー使用時、以下のような短縮キーを支援します。

機　　能		Key
CAMERA SET...		
COLOR/BW	COLOR	[PRESET] + [1] + [2] + [8] + [Enter]
COLOR/BW	BW	[PRESET] + [1] + [2] + [9] + [Enter]
COLOR/BW	AUTO	[PRESET] + [1] + [3] + [0] + [Enter]
VIDEO SET...		
IRIS	WDR	[PRESET] + [1] + [3] + [1] + [Enter]
IRIS	ALC	[PRESET] + [1] + [3] + [2] + [Enter]
FOCUS MODE	AF	[PRESET] + [1] + [3] + [3] + [Enter]
FOCUS MODE	MF	[PRESET] + [1] + [3] + [4] + [Enter]
FOUCS MODE	ONEAF	[PRESET] + [1] + [3] + [5] + [Enter]
ALARM SET...		
AUX OUT CONTROL...		
OUT1	ON	[PRESET] + [1] + [3] + [6] + [Enter]
OUT1	OFF	[PRESET] + [1] + [3] + [7] + [Enter]
OUT2	ON	[PRESET] + [1] + [3] + [8] + [Enter]
OUT2	OFF	[PRESET] + [1] + [3] + [9] + [Enter]
OUT3	ON	[PRESET] + [1] + [4] + [0] + [Enter]
OUT3	OFF	[PRESET] + [1] + [4] + [1] + [Enter]
OTHER SET...		
PROPORTIONAL P/T	ON	[PRESET] + [1] + [4] + [2] + [Enter]
PROPORTIONAL P/T	OFF	[PRESET] + [1] + [4] + [3] + [Enter]
TURBO P/T	ON	[PRESET] + [1] + [4] + [4] + [Enter]
TURBO P/T	OFF	[PRESET] + [1] + [4] + [5] + [Enter]
D-FLIP	ON	[PRESET] + [1] + [4] + [6] + [Enter]
D-FLIP	OFF	[PRESET] + [1] + [4] + [7] + [Enter]
AUTO RETURN 実行 *1)		[PRESET] + [1] + [4] + [8] + [Enter]
AUTO Calibration 実行		[PRESET] + [1] + [4] + [9] + [Enter]
CAM RESET		[PRESET] + [1] + [5] + [0] + [Enter]

AUTO CAL 実行キーと AUTO RETURN 実行キーを除いた残りの短縮キーの使用は作動実行と同時にメニュー設定に反映されます。

*1）AUTO RETURN 短縮キーは AUTO SET 下位メニューの AUTO PLAY に該当する機能が保存されている場合のみ作動します。

・ SCC-C6405 は2機のファンが加熱防止のため設置されてます。ファンが適切に動作しなかったり、下記のメッセージが表示されたら、ファンを交換して下さい。

-CAMERA FAN ERROR!

:このメッセージは、カメラに接続しているファンが正常に動作してない時に表示されます。

-ALARM FAN ERROR!

:このめーセージは、カメラの下部に設置してあるファンが正常に動作してない時に表示されます。

製品仕様

SCC-C6405

NO	項　　目	内　　容	備　　考
1	製品種類	- ズームレンズ　WDR SMART DOME CAMERA	
2	電源電圧	- AC 24± 10% (60Hz± 0.3Hz)	
3	消費電力	- 18W	
4	放送方式	- NTSC STANDARD COLOR SYSTEM	
5	映像素子	- 1/4 inch WDR compatible Exview HAD CCD	
6	有効画素数	- 768(H) × 494(V)	
7	走査方式	- 525 Lines, 2:1 Interlace	
8	スキャンタイプ	- Horizontal : 15. 734 Hz(INT) / 15. 750 Hz(L/L) - Vertical : 59.94 Hz(INT) / 60 Hz(L/L)	
9	同期方式	- INT/LINE LOCK	
10	解　像　度	- 480 TV LINES	
11	S/N 比	- 50dB (AGC OFF)	
12	最低被写体 照　度	- COLOR : 0.2Lux(SENS UP X 4) 0.005Lux(SENS UP X 160) - B/W : 0.07Lux(SENS UP X 4) 0.002Lux(SENS UP X 160)	
13	WDR	- 128배	
14	色　温　度	- ATW/AWC/MANUAL MODE (3200K, 5600K, R/B GAIN)	
15	信号出力	- COMPOSITE VIDEO OUT : 1.0Vpp 75ohms/BNC	
16	レ　ン　ズ	- - Focal Length : 3.6~79.2mm - Aperture : F1.6(Wide), F3.8(Tele) - Auto Focus	
17	PAN	- PAN range : 360° Endless - Preset Pan Speed : max 400°/sec - Manual Pan Speed : 0.1°~180°/sec (64tep)	
18	TILT	- TILT range : 0°~180° - Preset TILT Speed : max 200°/sec - Manual TILT Speed : 0.1°~90°/sec (64tep)	
19	REMOTE CONTROL	- ZOOM(TELE/WIDE), FOCUS(Near/Far), IRIS(OPEN/CLOSE), PAN/TILT, MENU RS-485 HALF/FULL Duplex, RS-422	
20	アラーム	- Alarm Inputs : 4 IN(5mA Sink) - Alarm Outputs : 3 OUT (Open collector : 2 DC24V 40mA Max, Relay : 1, NO, NC, COM 2A 30VDC, 0.5A 125VAC Max)	
21	作動温度	- -10℃ ~ +50℃	
22	作動湿気	- ~90%	
23	外形寸法	- DOME : 147 (ϕ), - Outline : 159.6(ϕ) x 177(H)	
24	重　　量	- 1.7Kg	
25	主要部品寿命	- LENS - Slip-ring - FAN	1 年フル AF 使用時 1000 万回転 4. 5 年